



献血運動の実施について

～社会貢献活動への取り組み～

百十四銀行（頭取 渡邊 智樹）は、社会貢献活動への取り組みとして献血運動を行いました。輸血用血液が不足しがちとなる1月に、本店ビルおよび三条事務センターに招いた献血バスと、献血ルーム「オリーブ」（高松市丸亀町商店街）で71名の行員が献血を行いました。

当行では例年夏季にも献血を実施しており、年間を通じて延べ150名近くの行員が献血に協力しています。

当行は、献血をはじめとする社会貢献活動のほか、さまざまな社会福祉活動や環境保全活動などを通じてCSR（企業の社会的責任）経営に積極的に取り組んでいます。